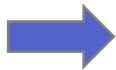


# 1 横浜市の概況と保育ニーズの状況

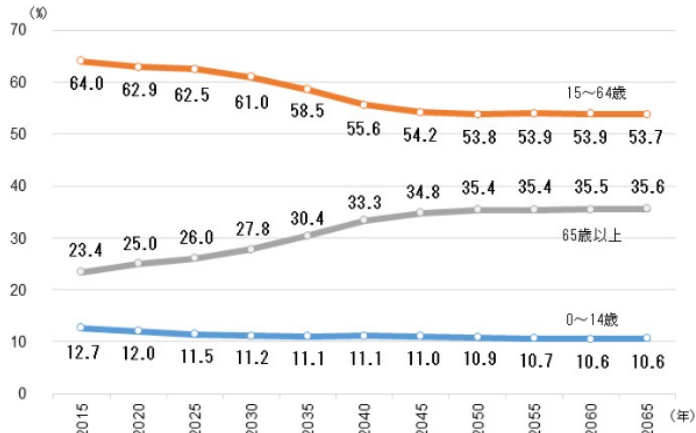
# 1 横浜市の概況と保育ニーズの状況

- 横浜市は、政令指定都市で、日本最大の基礎自治体
- 少子高齢化が着実に進んでいるが、就学前児童数は2004年をピークにゆるやかな減少傾向



ただし申請率の上昇により、保育ニーズは上昇中

【横浜市の将来人口推計値 年齢3区分の割合】



資料：横浜市将来人口推計 政策局作成

面積	435.43	km <sup>2</sup>	【参考】 横浜市人口ニュースNo. 1160 (令和5年4月1日現在)
人口	3,768,664	人	
世帯数	1,790,597	世帯	
世帯あたり 人数	2.10	人	【参考】 年齢別人口(令和5年3月末日)
0~5歳 児童数	155,332	人	
合計特殊 出生率	1.21	人	【参考】 横浜市合計特殊出生率の推移

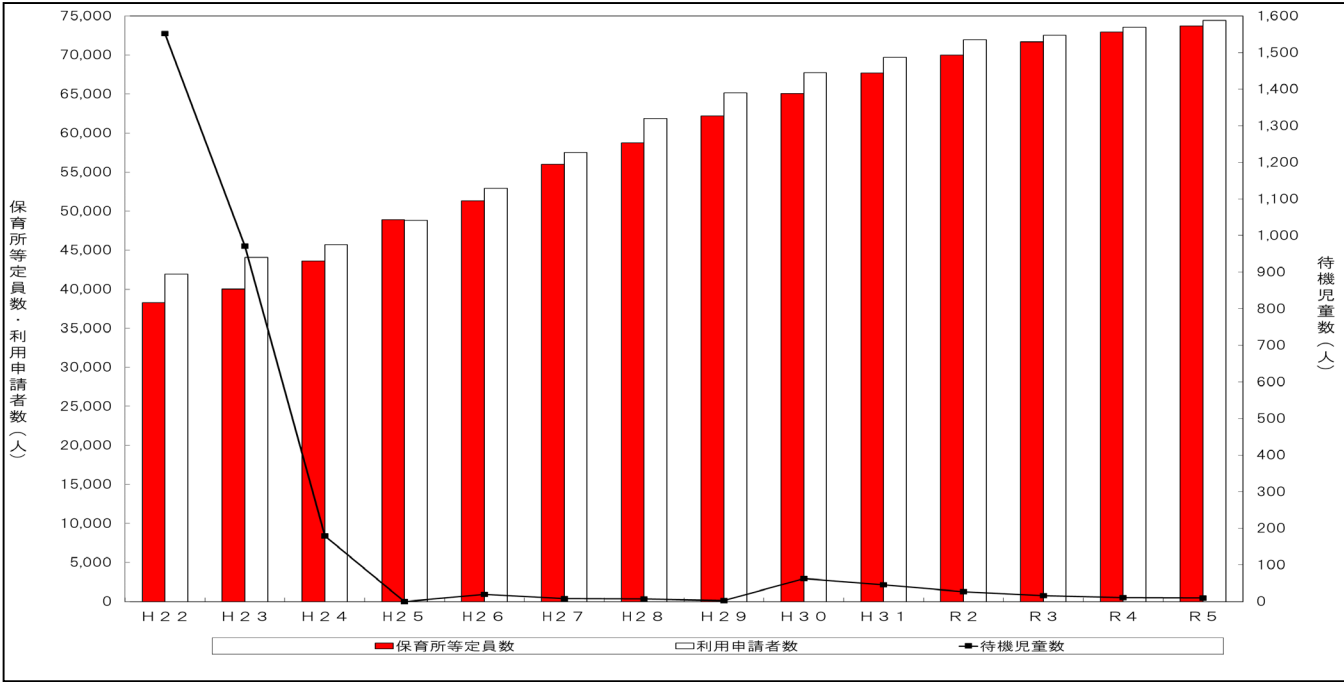
# 1 横浜市の概況と保育ニーズの状況

● 整備による定員増を上回る勢いで、利用申請者数が伸長している。



引き続き、受け皿の確保が必要

【待機児童数等の推移】 資料：「令和5年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について」より抜粋



# 1 横浜市の概況と保育ニーズの状況

- 0歳児は定員数が申請者数を上回り、比較的余裕がある。
  - 1・2歳児は申請者数に対し、定員数が不足している。※
- また、保留児童数は**1歳児が全体の約7割**を占めている。

※ 定員数が不足する分は、定員外の受入れや、横浜保育室、年度限定保育事業等により、受入枠を確保。

## 【待機児童数等の推移】

